

今岡真義参考人提出資料

病院名	大阪府立成人病センター
開設者	地方独立行政法人大阪府立病院機構 理事長:井上通敏
開設日	平成18年4月1日 (大阪府知事開設:昭和34年9月15日)
特定機能病院承認	平成18年4月1日
管理者	今岡 真義
構成	研究所、調査部、病院
病院の構成	内科系:消化器、呼吸器、血液化学療法、循環器、脳神経 外科系:消化器、呼吸器、乳腺・内分泌、心・血管、整形、脳、泌尿器、 婦人、耳鼻咽喉、麻酔 中央:放射線診断・治療、臨床検査、病理・細胞診、輸血, リハビリテーション、 検診、臨床腫瘍、ICU

病床数		500	(平均利用率=93%)
紹介率		85%	(セカンドオピニオン>1000/年)
人員	医師	105+44	(臨床研修医=14)
	薬剤師	14+5	
	看護師	389+11	
	管理栄養士	1+2	
	放射線技師	33+1	
構造	集中治療室	6	
	無菌治療室	6	
	医薬品情報管理室	1	

化学・細菌・病理検査室、病理解剖室、講義室、図書室、研究室： 有り

医療安全及び院内感染対策の体制： 有り

**—特定機能病院の使命—
良質で高度・先進的な医療を
効率的に提供でき、国民の期待に応えうること**

- 1) 高度・先進的医療の開発・評価**
- 2) 安全な高度・先進的医療の提供**
- 3) 高度・先進的医療に関する研修**
- 4) 地域医療機関との連携と機能分担**

1) 高度・先進的医療の開発・評価

① 開発された医療を治験等にて有効性、安全性を評価

- ・ Phase I の治験予定可能な研究成果 2件

② (高度) 先進医療の申請・承認→保険収載

- ・ 保険収載 1件
- ・ 高度先進医療承認 2件

- ・ 本年度申請予定 2件
- ・ 今後申請予定 5件 など

③ 知的財産の創生と世界への発信 (英文論文など)

2) 安全な高度・先進的医療の提供

① 専門性の高い高度医療の提供

- ・ 人工心肺を用いた肝臓がん手術、
- ・ 迅速遺伝子診断
- ・ 誤飲予防のための食道がん再建手術
- ・ 患肢温存骨軟部肉腫手術
- ・ 拡大ESD治療 など

② 難治性の疾患（特定疾患）治療

③ 安全管理体制（独立した安全管理部門）、院内感染防止対策等

- ・ アレルギー歴の入力化（入力なければ処方不能）
- ・ CPR-Call
- ・ 感染症への院内ラウンド
- ・ ピットフォール講習会 など

④ 基本的には入院医療を重視

3) 高度・先進的医療に関する研修

① 安全な高度・先進的医療に対応できる人材の育成

- ・ 初期研修より後期研修や専門的生涯研修に重点化
- ・ 現在、厚生労働省の研究班にて充実を図りつつある

② 海外交流も視野に入れた教育・研修

- ・ 外国医師臨床修練指導認定施設
- ・ 国際シンポジウムを予定

③ CureからCareの診療へのシフトー看護師等Co-medicalの教育・研修

- ・ 各種認定看護師（がん、手術、化学療法、ストーマ、疼痛など）
- ・ 海外研修

4) 地域医療機関との連携と機能分担

① 研修会・講演会・症例検討会等の開催

- ・ 定期的に公開講座や地区医師会との症例検討会を開催

② 人材交流

- ・ 内視鏡研修センター開設し、地域医師の内視鏡による診断・治療技術向上への研修

③ 紹介、セカンドオピニオンシステムの充実

診療と教育における分化と連携

